

新時代の液体移送で未来をつなぐ技術



信頼をポンプでつなぐ
keep the "confidence" using the pumps

名東化工機株式会社

〒465-0058 名古屋市中東区貴船1丁目27番地
TEL (052) 701-2121(代) FAX (052) 703-1551

URL : www.meitoukakouki.co.jp

軽量でコンパクト

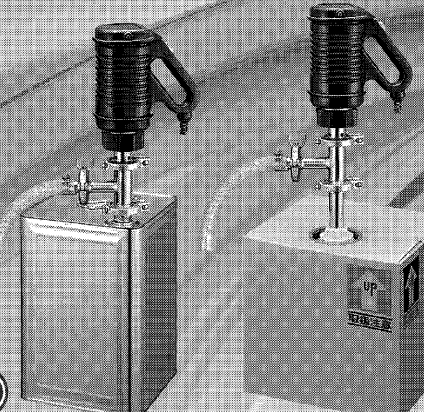
分解洗浄が簡単

持ち運び便利

操作が簡単

NEW

MEITOUのサニタリーハンディポンプが重労働を軽作業に!!



高圧プランジャーポンプ HIGH PRESSURE PUMP



3MPaの圧力から100MPaの超高圧領域をカバー
セラミックスのプランジャーで長寿命

株式会社 トクピ製作所 **TOKUPI**
PUMP COOLANT MIST

本社・工場 / 〒581-0854 大阪府八尾市大竹3丁目167
TEL.072-941-2288 FAX.072-941-5181

トクピ製作所のポンプ関連製品

調圧弁・比例調圧弁

調圧弁はチャタリングを防ぐ特殊機構を採用し、簡単な構造なので、故障が少なく、保守管理が容易です。主要部の材料が、ステンレスとセラミックなので優れた耐久性を実現しました。

比例調圧弁は流体の圧力を電気信号により瞬時に圧力調整が可能

アキュムレーター

配管機構内での流体の圧力を一時アキュムレーターに蓄えることによって脈動現象を抑え、スムーズな排水・給水活動をサポートします。

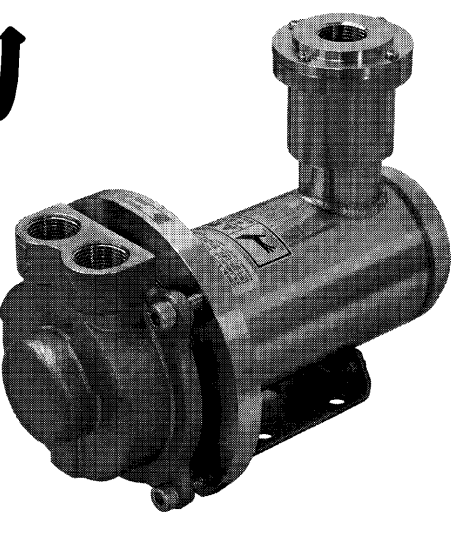
超小型高圧ポンプ ウィルス対策ミスト用

- ・無注油・水漏れなしのクーリングメカニズム
- ・セラミックスプランジャー
- ・ハイグレードバックシン使用
- ・ダイレクトドライブ
- ・主要部はステンレス材使用

L258×W165×H115mmのコンパクトサイズ

ホームページ
<https://tokupi.co.jp>

能力そのままにポンプを換えるだけで 消費電力 50% 削減!?



Nikuni

min  max 
-100℃ +160℃

PM 渦流キャンドモータポンプ 超小型 NDX

改善の秘密は
WEBで



【本社営業部】〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子5-8-1 第3井上ビル2F TEL:044-833-1121/FAX:044-833-6482
【営業所】大阪・名古屋・福岡・山形・福山

株式会社 **ニクニ** <https://www.nikuni.co.jp>

気体溶解装置 sanzo!ver (サンゾルバー)

気体を液体に効率よく溶かし込む!

特長

- ・高い気体溶解効率
- ・小水量、低圧力での溶解
- ・簡単な溶解システム
- ・高い耐食性
- ・多種類の気体溶解が可能 (酸素、二酸化炭素、窒素、水素 等)

用途

- ・高濃度気体溶解水の生成



三相電機株式会社

本社 〒671-2288 姫路市青山北一丁目1番1号 TEL.079-266-1200(代) FAX.079-266-1206
URL <https://www.sanzo-elec.co.jp>

ポンプと 関連製品

有力企業の製品・技術
順不同

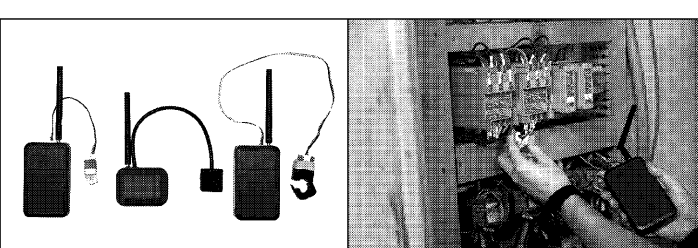
たった1分で ポンプがネットにつながる



ポンプスマートモニタリング
RANDOX
MITSUBA PUMP

どこでも、どんなポンプでも ワンタッチでネット接続

- ・1台1台が直接基地局と通信
- ・電池を入れたらデータはクラウドで自動蓄積
- ・サブスク契約なので面倒な手続きや設定は不要



- ・1分でつながるので“カンタン仕様”
- ・遠くにあっても“ラクラク監視”
- ・中長期で傾向を見るので“わかりやすい”
- ・アラートで早期対応すれば“手間やコストを削減可能”

株式会社 **みかわポンプ製作所** TEL : 0594-76-1100
Qみかわポンプ RANDOX

みつわポンプ製作所

みつわポンプ製作所は、デジタル変革（DX）を手軽に始められるIoTサービス「RANDOX」を提供する。

センサーが基地局と直接通信するため面倒な設定は不要。センサーを取り付けて電池を入れるだけでデータを自動でクラウドに蓄積する。簡単導入で現場の負担を軽減し、遠隔で状態把握できる。中期傾向を、アラート機能による異常の早期発見を実現。運転管理の効率化やコスト削減にもつなげる。

花塚製作所

花塚製作所はステンレス製ポンプと定量充填機の専門メーカー。ステンレススロットポンプ「CFシリーズ」は①低粘度から高粘度までの液体輸送に対応②接液部・駆動部の完全分離型で「分解・洗浄・組み立て」が容易③独自のメカニカルシールを採用し衛生的④吐出量の変化が少なく、任意設定が可能⑤自吸式で騒音がないなどの特徴を持つ。定量充填機は連続・間欠運転とも安定した充填量で、量も変更しやすい。液切れに優れた特殊ノズル装置などを装備している。

帝国電機製作所

帝国電機製作所はキャンドモーターポンプの実績で世界をけん引する。キャンドモーターポンプは英語の「CAN」缶詰に由来し、モーターを缶詰めにしてポンプと一体化した液漏れが全くない構造が特徴。高温・高圧にも対応し、危険・有害な液体の取り扱いに適しているため、従来の石化・化学・医薬・食品・電力分野に加え、CO2回収やアンモニアをはじめとした再生可能エネルギーの活用など、脱炭素を目指す設備にも幅広く採用されている。

三相電機

三相電機の気体溶解装置「Sanzo!ver (サンゾルバー)」は、マイクロバブル技術を用いた、液体に気体を溶かし込ませて高濃度気体溶解水を生成する。酸素以外にCO2や水素などの気体溶解ができ、陸上養殖などで生存率の向上や成長期間短縮、養殖密度の向上が期待される。

さらに農業分野では、水耕栽培やビニールハウス栽培などで、野菜・果物、生花の成長速度や出来栄がよくなる効果が見込まれる。

名東化工機

名東化工機のサニタリーハンディポンプ「MHSシリーズ」は、主に食品工場での液体の移送作業を行うのに適している。「缶詰向けの「MHS18」、バックシンボックス向けの「同Q」とそれぞれ用意した。取り付けは容易で、電源を入れると自動で液体を汲み上げる。構成部品は食品衛生法に適合し、さらにポジティブリストにも対応。ネジを使用しない独自機構で締結してあるため、工具不要で分解が可能で洗浄までの時間を短縮した。

ニクニ

ニクニは画期的PM渦流キャンドモーターポンプ「NDX」を発売した。NDXは従来の渦流ポンプと比べて①消費電力を50%削減する「圧倒的省エネ」②フットプリントの最小化とポンプ吐出側配管の絞り込みによる「超小型設計」③1台のポンプで100度C〜160度Cまでの液温に対応する「幅広い温度範囲」という大きな特徴を持つ。

現代に求められるエネルギー効率性を備え、持続可能な開発目標（SDGs）やカーボンニュートラルの目標達成にも貢献するポンプである。

トクピ製作所

トクピ製作所は超高圧大容量「ゲイ50」の強靱ステンレスポンプをシリーズ化している。過酷な使用環境でも高性能を維持する。長寿命、低騒音、耐食性、メンテナンスの容易性に加え、部品素材を追求した。

洗浄、噴霧、クリーン、圧力検査試験などに使われ、純水・海水にも対応。超高圧用エアオペレート式切り替え弁の併用で、限らない用途に応える。

新製品の超小型高圧ポンプはミニ装置に搭載されるなど、小容量のニーズに対応する。



TSURUMI PUMP

For The Earth, For All The People

水中ノンクログ型 スマッシュポンプ

革新的な異物通過性能で
詰まりの課題を解決!

BN型
高効率で省エネ
通過性との
両立を実現!



詰まらない、 をあたり前に

KRBN型
片水路構造で
気中連続運転が可能!

デモ映像公開中!

タール ロープ(長尺物)

株式会社 鶴見製作所

大阪本店：〒538-8585 大阪市鶴見区鶴見4-16-40 TEL.(06)6911-2351 FAX.(06)6911-1800
東京本社：〒110-0016 東京都台東区台東1-33-8 TEL.(03)3833-9765 FAX.(03)3835-8429

北海道支店：TEL.(011)787-8385 東京支店：TEL.(03)3833-0331 北陸支店：TEL.(076)268-2761 近畿支店：TEL.(06)6911-2311 四国支店：TEL.(087)815-3535
東北支店：TEL.(022)284-4107 北関東支店：TEL.(028)613-1520 中部支店：TEL.(052)361-3000 中国支店：TEL.(082)923-6171 九州支店：TEL.(092)452-5001

www.tsurumipump.co.jp

ウェブでニュースはいかがですか？



ニューススイッチ

NEWSWITCH

<http://newsswitch.jp/>

■ ニューススイッチとは？

日刊工業新聞社のニュースをはじめとするコンテンツを、もっと新鮮に、親しみやすくお届けするサイトです。少し硬い、難しいニュースをわかりやすく、または詳しく、話題のニュースから、小さいけれどちょっと面白いニュースを幅広く読者へ。そしてニュースを起点に、コミュニティーを少しずつ作っていただくと考えています。

■ 独自のテーマ

ニューススイッチ編集部が独自に企画・取材した特集記事をはじめ、新聞とは一味違う切り口でニュースをお伝えします。

■ 記者が記事選定・コメントをプラス

日刊工業新聞の記者がテーマごとに気になる記事を紹介、コメント。記事や取材背景を解説します。

